

記入例・建築士事務所の場合

第1号様式（第4条関係）

（日本産業規格A列4番）

令和3年4月 〇日

香川県知事 殿

※押印は不要です。

申請者の氏名又は名称 株式会社 ○○建築士事務所
代表者の氏名 代表取締役 香川 住宅

香川県住まいの耐震化実績事業者登録申請書

香川県住まいの耐震化実績事業者登録制度要綱第4条の規定に基づき、登録を申請します。
この申請書及び別紙の記載事項は、事実と相違ありません。また、記載事項を一般に公開
することについて、同意します。

1 事業者の基本情報

Table with 2 columns: Field (Name, Address, Phone, etc.) and Value (株式会社 ○○建築士事務所, 〒760-8570, etc.)

※欄は、公表を希望する場合のみ記入してください。（100字程度）

2 活動地域（業務が可能な区域を■にしてください。）

Table for activity areas with checkboxes for 'All prefecture' and various cities like Takamatsu, Marugame, etc.

※業務が可能な地域を■とします。（これまでの実績との整合する必要はありません。）

3 実績（過去3年度の間に補助金を活用したものを記入してください。）

Table for performance with columns for Year (Heisei 30, Reiwa 1, Reiwa 2) and rows for Seismic Diagnosis, Design, and Work.

※令和3年度に申請する場合は、平成30～令和2年度の実績を記載します。

4 建築士事務所の場合（該当する項目を■にしてください。）

Table for architect office registration with fields for Registration Type (Level 1, 2, Wood) and Registration Number.

5 その他（適宜、記入してください。該当する項目を■にしてください。）

Table for other construction permits with fields for Permit Type and Issuing Authority.

(別紙)

※前頁の3 実績と整合していることを確認してください。

実績一覧

事業者名

株式会社 ○○建築士事務所

代表者氏名

代表取締役 香川 住宅

1 耐震診断

No	市町名	補助金交付決定通知書	
		交付年月日	番 号
1	○○市	平成30年○月○日	第H30-000号
2	△△町	令和元年○月○日	元△第000号
3	○○市	令和2年○月○日	第R02-000号

2 耐震改修設計

No	市町名	補助金交付決定通知書		低コスト工法の採用の有無
		交付年月日	番 号	
1	○○市	平成30年○月○日	第H30-000号	有
2	△△町	令和元年○月○日	元△第000号	有
3				

3 耐震改修工事

No	市町名	補助金交付決定通知書		低コスト工法の採用の有無
		交付年月日	番 号	
1				
2				
3				

4 簡易耐震改修工事

No	市町名	補助金交付決定通知書		低コスト工法の採用の有無
		交付年月日	番 号	
1				
2				
3				

(備考)

- ・適宜、行を追加してください。複数ページになってもかまいません。
- ・耐震改修設計における「低コスト工法」とは、一般診断法で精算法、床仕様による耐力要素の低減にあたり偏心率を活用して計算を行う方法、N値計算法（平成12年建設省告示第1460号第二号のただし書から接合金物を求める方法）を用いて上部構造評点を算出する方法もしくは精密診断法を指します。
- ・耐震改修工事における「低コスト工法」とは、愛知県建築地震災害軽減システム研究協議会が発行する「木造住宅 低コスト 耐震補強の手引き」において、評価番号がA-****であり、かつ実験実施機関が名古屋工業大学である工法を指します。